九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[054] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10219

出版情報：語文研究. 54, 1982-12-20. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼昭和五十七年度第一学期講義題目（昭和57年4月～10月）

国語学

特講　国語学要論　奥村教授
演習　平曲　〃
〃　国語学の諸問題　〃
特研　方言国語史　〃
特講　国語史　迫野助教授
演習　説話集研究　〃
〃　国語史資料研究　〃
特研　国語表記法の研究　〃
講義　万葉集の訓法研究（福岡女子大学）鶴教授

国文学

講義　洒落本史　中野教授
演習　西鶴　〃
〃　五山堂詩話　〃
特研　近世文人伝　〃
特講　近代作家研究（教養部）重松教授
演習　現代文学作品研究　〃
特研　近代文学史論　〃
講義　日本におけるフランス象徴主義―上田敏「海潮音」研究（教養部）清水教授
〃　本朝無題詩の研究（熊本大学）金原助教授
〃　平安文学の背景（福岡教育大学）工藤助教授

▼昭和五十七年度第二学期講義題目（昭和57年10月～58年3月）

国語学

特講　国語史　迫野助教授
演習　説話集研究　〃
〃　国語史資料研究　〃
特研　国語表記法の研究　〃
演習　万葉集巻十（福岡女子大学）鶴教授
臨講　アクセント史（上智大学）金田一教授

国文学

講義　洒落本史　中野教授
演習　風俗文選　〃
〃　五山堂詩話　〃
特研　近世文人伝　〃
特講　近代作家研究（教養部）重松教授
演習　現代文学作品研究　〃
特研　近代文学史論　〃
講義　日本におけるフランス象徴主義―上田敏「海潮音」研究（教養部）清水教授
〃　古今集の研究（熊本大学）金原助教授
〃　平安和歌の諸問題（福岡教育大学）工藤助教授
〃　書道史（福岡教育大学）塚田教授
臨講　口承文芸の諸問題（東洋大学）大島教授

▼昭和五十七年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

昭和57年6月13日（日）

研究発表題目

「狭衣物語」の〝宮の中将〟をめぐって　後藤康文

南畝狂歌の本質　久保田啓一

芥川初期作品の一手法としての覗き見　松本常彦

萬葉集巻九考――用字法の面を中心に――　安部美絵

国語資料としての荘子抄
――音便現象を中心に――　古田雅憲

言語生活論の試み　福田益和

源頼政の挙兵をめぐって　笠栄治

鷗外「安井夫人」をめぐって　立川昭二郎

国会図書館蔵契沖書入本『源氏物語』について　徳満澄雄

『伊勢物語』における女の「いろこのみ」を考える　吉田達

浮舟の造型　今井源衛

▼卒業論文構想発表会

於法文系二〇四番講義室　昭和57年11月6日（土）

▼第三十二回西日本国語国文学会

於琉球大学　昭和57年12月11日（土）～12日（日）

琉球方言と九州方言　崎村弘文

和泉往来の周辺・続貂　春日和男

（九州大学関係者のみ）

▼会員消息

犬丸勝良氏（昭和7年卒業）は、去る五十七年四月二十四日逝去されました。衷心より御冥福をお祈り申し上げます。

▼研究室だより

中野三敏先生は、七月一日付けで国文学教授に昇格されました。

奥村三雄先生は、本年八月十日より一年間の予定で、インドネシアをはじめ、東南アジア方面に御出張中です。

中野三敏先生は、『戯作研究』（昭和56年2月　中央公論社刊）の御著書により、昨年のサントリー学芸賞に続き、第四回角川源義賞を受賞されました。

国語学国文学研究室は、本年九月より明年二月まで、文学部改修工事に伴い、工学部の旧生産研（正門左手）三階三〇八番教室に移転いたしております。

▼新刊紹介

『今井源衛教授退官記念文学論叢』

（昭和57年6月刊　A5版　六〇五頁　八〇〇〇円）

今井源衛先生は、本年四月一日を以って、九州大学を定年御退官になられましたが、それを記念して、受講生有志ならびに研究室の先生方の発起により、かねて計画中の、平安朝文学を中心とする論文集が、このたび刊行のはこびとなりました。本書は、書店扱いをいたしておりませんので、御希望の向きは、直接研究室宛お申し込み下さい。なお、本年十二月三十一日申し込み分までに限り、予約特価七〇〇〇円（送料実費）とさせていただきます。

擬作論〈中村幸彦〉／「源氏物語絵巻詞」における国語史的事象〈春日和男〉／『源氏物語』帚木三帖の序跋と階層論について〈迫徹朗〉／歌枕須磨をめぐって〈島津忠夫〉／『寝覚』の女君〈野口元大〉／『夫木和歌抄』巻三六「言語」考〈荒木尚〉／祐徳本「宗長道之記」をめぐって〈重松裕巳〉／啄木とクロポトキン〈助川徳是〉／蓬生・関屋巻の成立〈伊藤博〉／『伊勢物語』二段を考える〈吉田達〉／平家物語「殿下乗合」をめぐって〈笠栄治〉／斎宮女御徽子の六条御息所への投影〈西丸妙子〉／釈蓮禅〈金原理〉／承和への憧憬〈後藤昭雄〉／菅原在良〈福井迪子〉／大鏡と伊勢物語〈森下純昭〉／平安朝における「文人」について〈工藤重矩〉／『賀茂保憲女集』底本の問題〈古賀典子〉／泣不動の説話の成立と展開〈南里みち子〉／藤原道信集の成立について〈中島あや子〉／都良香伝考〈中條順子〉／『我身にたどる姫君』の一面〈辛島正雄〉／路通と曽良〈白石悌三〉／翻刻・『洛陽花下里村昌逸法眼門人帳』〈石川八朗〉／芥川龍之介「六の宮の姫君」と堀辰雄「曠野」の比較考察〈海老井英次〉／平曲の音楽性とことば〈奥村三雄〉／寺町百菴の前半生〈中野三敏〉／定家以後の仮名遣〈迫野虔徳〉／六条院構想の成立に関する試論〈田坂憲二〉／『我身にたどる姫君』人物索引〈今井源衛〉／今井源衛教授略歴／今井源衛教授著作目録

昭和五十八年度九州大学国語国文学会
総会並びに研究発表会のお知らせ

日　時　昭和五十八年六月五日（日）午前九時半より

場　所　九州大学文学部

※研究発表御希望の方は、発表題目を明記の上、九州大学国語国文学会宛、昭和五十八年五月十日までにお申し込み下さい。